



ひろげよう！まちづくりの輪 ～手と手をつなぐ大家族リレー～



市民予算枠事業（地域内分権推進型）交付金を活用して、各地域のまちづくりに取り組んでいる団体の皆さんを紹介します。

「高取公民館」から

パト
ン
ク
ン!

清水町町内会

◆清水町はどんな地域ですか？

たくさんの自然に囲まれていて、どこの家からも1～2分歩けば広々とした田園風景が広がっているのどかな地域です。市内で、これほど自然が多く、今も昔もあまり変わらない風景が残っているのは清水町だけだと思います。

◆どんな活動をしているか教えてください。

この交付金をあてるのは通常の町内会活動とは別な事業と考えています。地域交流や世代間交流を目的とした事業や、草刈・ごみ拾いなどの環境美化事業などを行っています。いずれも、鮫川やカラス山、神楽山遊歩道、ホタルなど、地域にある美しい自然環境を守り、活かしながら住民の絆が向上するような清水町ならではの取り組みを行っています。

◆活動の中でやりがいを感じる時はどんなときですか？

地域の皆さんが集まって草刈りやごみ拾いをする姿や、子どもたちがホタルや草木に夢中になっている姿を見たときです。地域に愛着を持ち、大切にしてくれている光景を見るとやりがいを感じます。また、そういった活動の中で地域の絆が強くなっていくことを感じたときも、とてもうれしく思います。

◆今後の活動にける意気込みを教えてください。

清水町を含む高取地区の皆さんが地域の自然を愛し、自分が住んでいるまちに誇りを持てるように、また高取地区の豊かな自然を後世へ引き継ぐため、これからも活動を行っていきたいです。地域住民が一丸となって明るく活気のある、みんなで声をかけ合う地域をめざしていこうと思っています。



▲ホタル観賞会。子どもたちは、ホタルの光に大興奮！



▲鮫川まつりは清水町の自然の中、地域の人の手作りで行われます。



▲心肺蘇生法講習

市民予算枠事業って何？

⑦「地域内分権推進型」平成27年度提案 までのスケジュールは？

平成26年10月	各まちづくり協議会の会議の場で、まち協特派員や総合政策グループ職員が、次年度提案に向けての説明を行いました。（※まち協構成団体にも、必要に応じて、出前説明を実施します。）
11月	団体内で提案内容の検討。事業内容のダブリはないか、もっと協力しあえることはないかなど、キャッチボールをしながら進めていくことが大切です。
12月	
平成27年1月上旬	提案書(案)をまとめる。
1月中旬	提案書(案)を持ち寄り、小学校区単位での地域合意→各団体の会合で承認
1月30日まで	「平成27年度市民予算枠事業(地域内分権推進型)提案書」を市へ提出 (12月1日号では、「提案を考えるうえで大切なこと」について説明します。)



問合せ先 総合政策グループ ☎ 52-1111 (内線 339)